

FIS クラウド製品インストール手順書

はじめに

この手順書は、当社の各クラウド製品を再インストールする際に、ユーザーの皆様が正しく作業できるようまとめたものです。

必要な準備や、システムごとのインストール手順をわかりやすく説明しています。

- ・FisCom クラウド社会福祉法人会計 V6
- ・FisCom クラウド減価償却 V4
- ・FisCom クラウド公益財務 V11
- ・FIS 保育料管理 V2

C/S 版ご利用のお客様は対象外です

C/S 版の製品インストールは手順が複雑なため弊社でインストール作業を代行いたします。（有償）

パソコン入替や新規インストールの時期が分かりしだい、弊社システムサポート部または営業担当までご連絡ください。

前提条件

◎管理者権限が必要です

作業を行う PC またはサーバーで、管理者（Administrator）としての実行権限が必要です。

また、セキュリティ設定やネットワーク構成の変更を伴う場合は、別途システム管理者への確認が必要になることがあります。ネットワーク使用権限について事前に法人内でご確認ください。

◎全てのソフトウェアを終了・停止してください

ウィルス駆除ソフト他、すべてのソフトウェアを終了した状態でインストールを開始してください。

◎インストール要件をご確認ください

お手元のパソコンが、インストールに必要な環境を満たしているかを確認してください。

必要機器構成はこちら（PDF）

◎コンピュータ名は、半角英数字で構成してください

コンピュータ名にひらがなやカタカナ・漢字や全角文字が含まれていると製品運用に支障が出ます。

半角英数字で設定をお願いいたします。

インストール手順について

手順

クラウド型 FIS 製品のインストールは以下の手順でおこないます。

次ページから各ステップの詳細を説明いたします。

ステップ 1：帳票ひな型のバックアップ取得 (p3)

公益 V11

保育料管理

各種帳票のひな型が格納されているフォルダから、ひな型ファイルのバックアップを取得します。

ステップ 2：初期設定ファイルのバックアップ取得 (p5)

全 製 品

製品の初期設定に必要な情報のバックアップを取得します。

ステップ 3：インストーラーのダウンロード (p6)

全 製 品

FIS ホームページから、インストールに必要なプログラムをダウンロードします。

ステップ 4：製品のインストール (p7)

全 製 品

製品をインストールします。インストール完了後、サーバーへアクセスし運用を開始します。

ステップ 5：互換性チェック・セキュリティ許可設定 (p10)

全 製 品

FIS クラウド製品は管理者として実行（起動）してご利用いただくことを推奨しております。

製品起動時に自動で管理者として実行されるよう設定します。

ステップ 6：接続先を確認して製品を起動 (p13)

全 製 品

製品を起動します。初回起動時のみ、バックアップファイルを復元してデータの接続先等を設定します。

ステップ 7：帳票ひな型バックアップの復元 (p15)

公益 V11

保育料管理

ステップ 1 で取得したバックアップデータを復元します。

ステップ 8：ウィルス対策ソフトへの例外設定 (p16)

全 製 品

製品の自動更新処理をウィルス対策ソフトに遮断されないための設定を行います。

※本書は現行の FIS クラウド製品のみ再インストールするための手順書です。

クラウド化以前の旧製品データを移行する場合は、ステップ 1～3 で取得したファイルを新 PC へ転送する際に合わせて旧データも移行をお願いいたします。

ご不明点があれば弊社システムサポート部（011-376-1987）までお問合せください。

ステップ 1：帳票ひな型のバックアップ取得



本ステップは「FisCom クラウド公益財務 V11」および「FIS 保育料管理 V2」において、パソコン入替等に伴う FIS クラウド製品の環境移行が発生した場合に必要となる手順です。
その他製品のインストールであればこちらの作業は不要ですので、[ステップ 2](#)へ進んでください。

作業環境：旧 PC

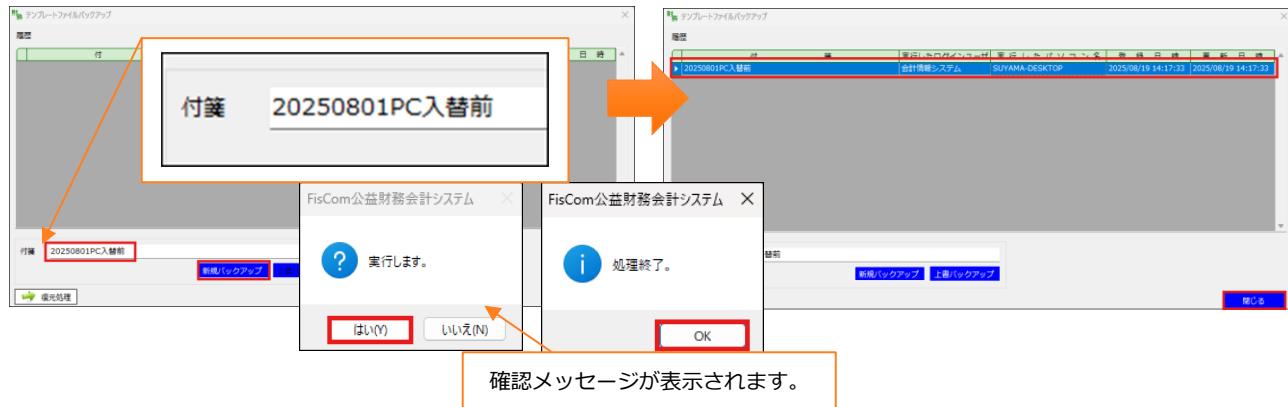
各種帳票のひな型が格納されているフォルダから、ひな型ファイルのバックアップを取得します。

- ① 旧 PC で FIS クラウド製品を起動します。
- ② 【システム設定】タブ内の【テンプレートファイルバックアップ】メニューを起動します。



- ③ 「付箋」に今回作成するバックアップであることが分かるよう入力し、[新規バックアップ](#)ボタンをクリックします。一覧画面にバックアップファイルが追加されれば完了です。

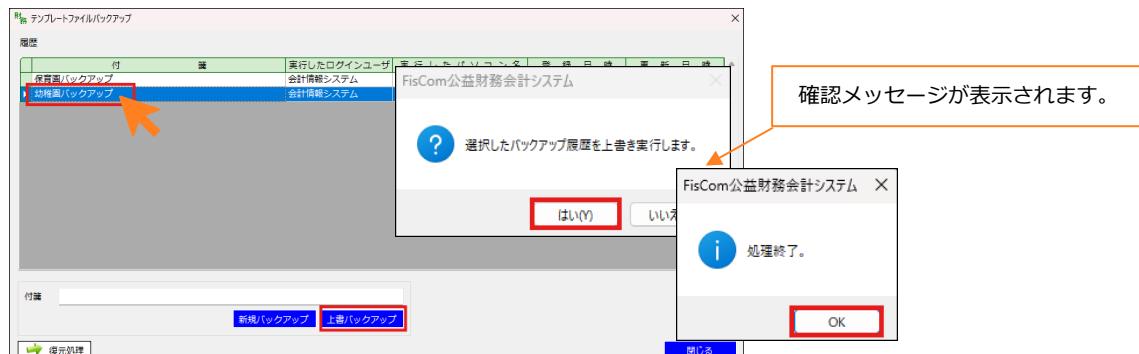
（「FisCom クラウド公益財務 V11」「FIS 保育料管理 V2」どちらも同じ画面内容です。）



その他機能①バックアップファイルの上書き保存

既存のバックアップファイルに最新の内容を上書きすることも可能です。

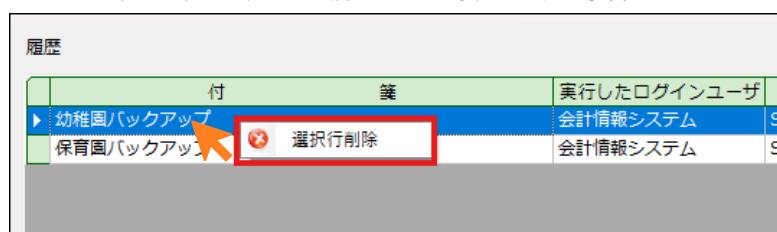
既存のバックアップファイルを選択して＜上書きバックアップ＞ボタンをクリックします。



その他機能②バックアップファイルの削除

作成済バックアップファイルの削除は、該当行を右クリックして＜選択行削除＞をクリックします。

※過去のバックアップファイルが残っていても製品の運用に影響はありません。



ステップ2：初期設定ファイルのバックアップ取得

全 製 品

作業環境：旧 PC

製品の初期設定に必要な情報のバックアップを取得します。

- ① 旧 PC で FIS クラウド製品を起動しログインします。
- ② 【システム設定】タブ内の【初期設定ファイルバックアップ】メニューを起動します。

(FisCom クラウド公益財務 V11)

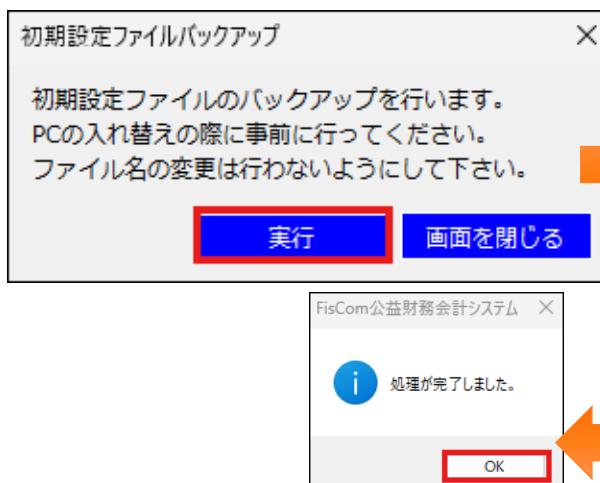


(FIS 保育料管理 V2)



- ③ バックアップの設定画面が開きます。<実行>をクリックしてバックアップファイルの保存先を指定し<保存>をクリックします。完了メッセージは<OK>で閉じます。

(FisCom クラウド公益財務 V11 を例にご案内します。すべての製品で同じ内容です。)



指定した保存先に「user.config」ファイルが作成されているかご確認ください。

作成した「user.config」ファイルはステップ3のインストーラーとあわせて

USB メモリ等を使い入替後の新 PC へ転送してください。



ステップ3：インストーラーのダウンロード

全 製 品

作業環境：旧 PC

FIS ホームページから、インストールに必要なプログラムをダウンロードします。

- ① 旧 PC で FIS クラウド製品を起動しログインします。
- ② ホーム画面右上の「マニュアルページへ移動」をクリックして FIS ホームページを開きます。
- ③ 「ダウンロード」タブをクリックしてインストール用プログラムをダウンロードします。

(FisCom クラウド公益財務 V11 を例にご案内します。すべての製品で同じ内容です。)



FisCom 公益財務会計システムV11 クラウド対応

本ページは弊社システムご利用のユーザー様専用のページとなります。
下記製品に関するマニュアルや、お知らせ等を随時更新してまいりますので、ご自由に閲覧・ダウンロードしてご活用ください。

◆最終更新日◆ 2024年02月19日			
お知らせ	マニュアル	リリースノート	ダウンロード
更新日	タイトル		ダウンロードファイル
2025/08/29	FisComクラウド製品インストール手順書		ダウンロードはこちら
2025/08/29	FisComクラウド公益財務V11インストール用プログラム		ダウンロードはこちらから

タイトル: ○○ (製品名) インストール用プログラム

ダウンロードはこちらから

ダウンロードした zip ファイルには各プログラムが入っています。zip ファイルは **ステップ2の「user.config」ファイルとあわせて USB メモリ等を使い入替後の新 PC へ転送してください。**

【ダウンロードされるファイル】

製品	ダウンロードされるファイル	格納されているプログラム
FisCom クラウド 社会福祉法人会計 V6	FisCom クラウド社会福祉法人会計 V6 インストール用プログラム.zip	 FisCom 社会福祉法人 会計システム v6.exe
FisCom クラウド 減価償却 V4	FisCom クラウド減価償却 V4 インストール用プログラム.zip	 FisCom 減価償却 システム v4.exe
FisCom クラウド 公益財務 V11	FisCom クラウド公益財務 V11 インストール用プログラム.zip	 FisCom 公益財務 会計_setup.exe
FIS 保育料管理 V2	FIS 保育料管理 V2 インストール用プログラム.zip	 保育料管理システム ver2.1_setup.exe

※インストール用プログラムはダウンロードするファイルに圧縮された状態で入っています。

※ファイルのダウンロードに 1 分弱要します。

ステップ4：製品のインストール

全 製 品

作業環境：新PC（インストールするPC）

製品をインストールします。インストール完了後、サーバーへアクセスし運用を開始します。

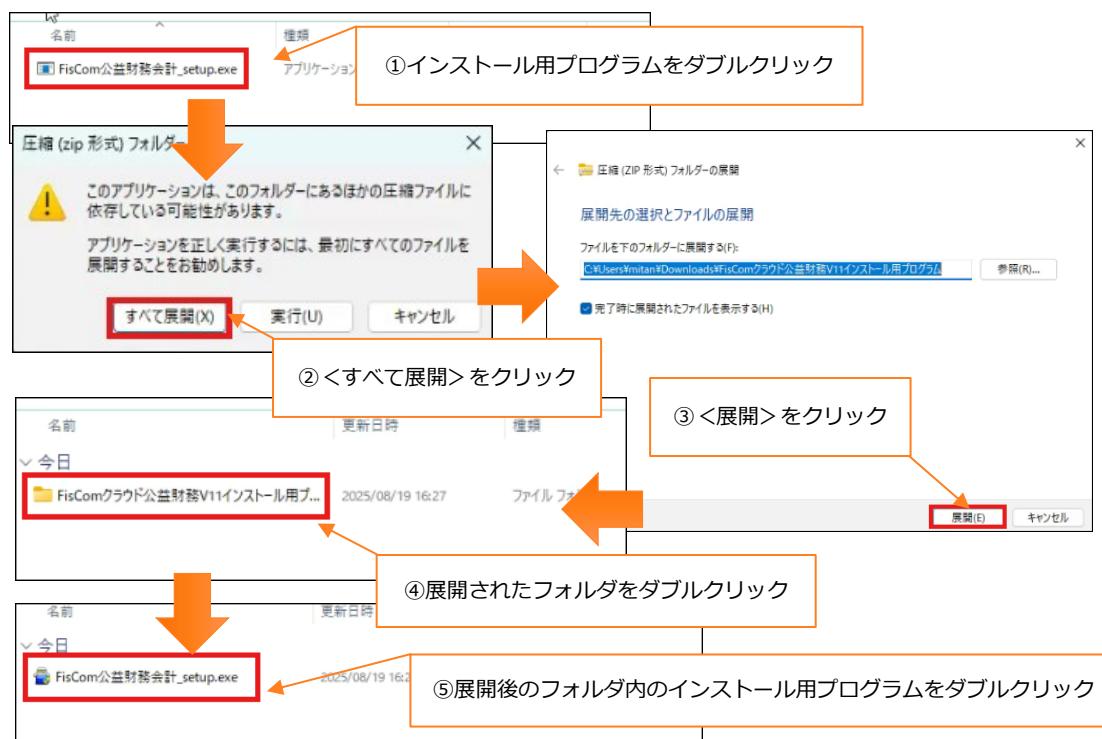
※ステップ3にて旧PCでダウンロードしたインストーラーを使用します。

旧PCから新PCへインストーラーの転送ができなかった場合は弊社システムサポート部（011-376-1987）までお問合せください。

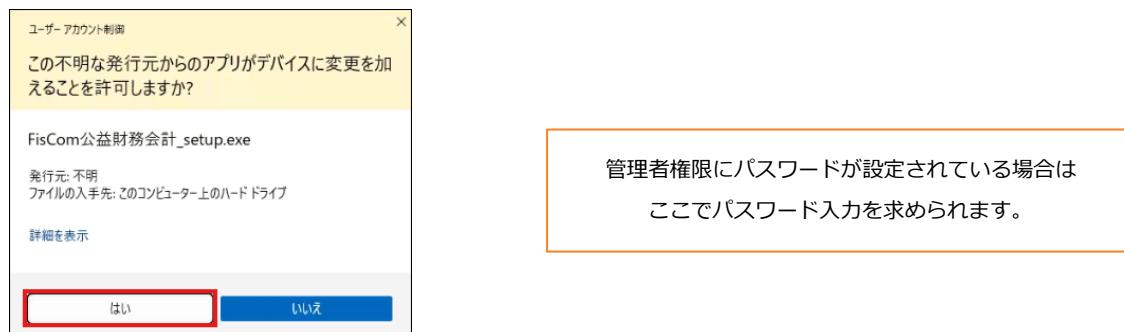
- ① 転送してきたダウンロードしたzipフォルダ内のプログラムをダブルクリックして、FISクラウド製品のインストールファイルを展開します。

展開後のインストール用プログラムをダブルクリックしてインストールを開始します。

（FisComクラウド公益財務V11を例にご案内します。すべての製品で同じ内容です。）

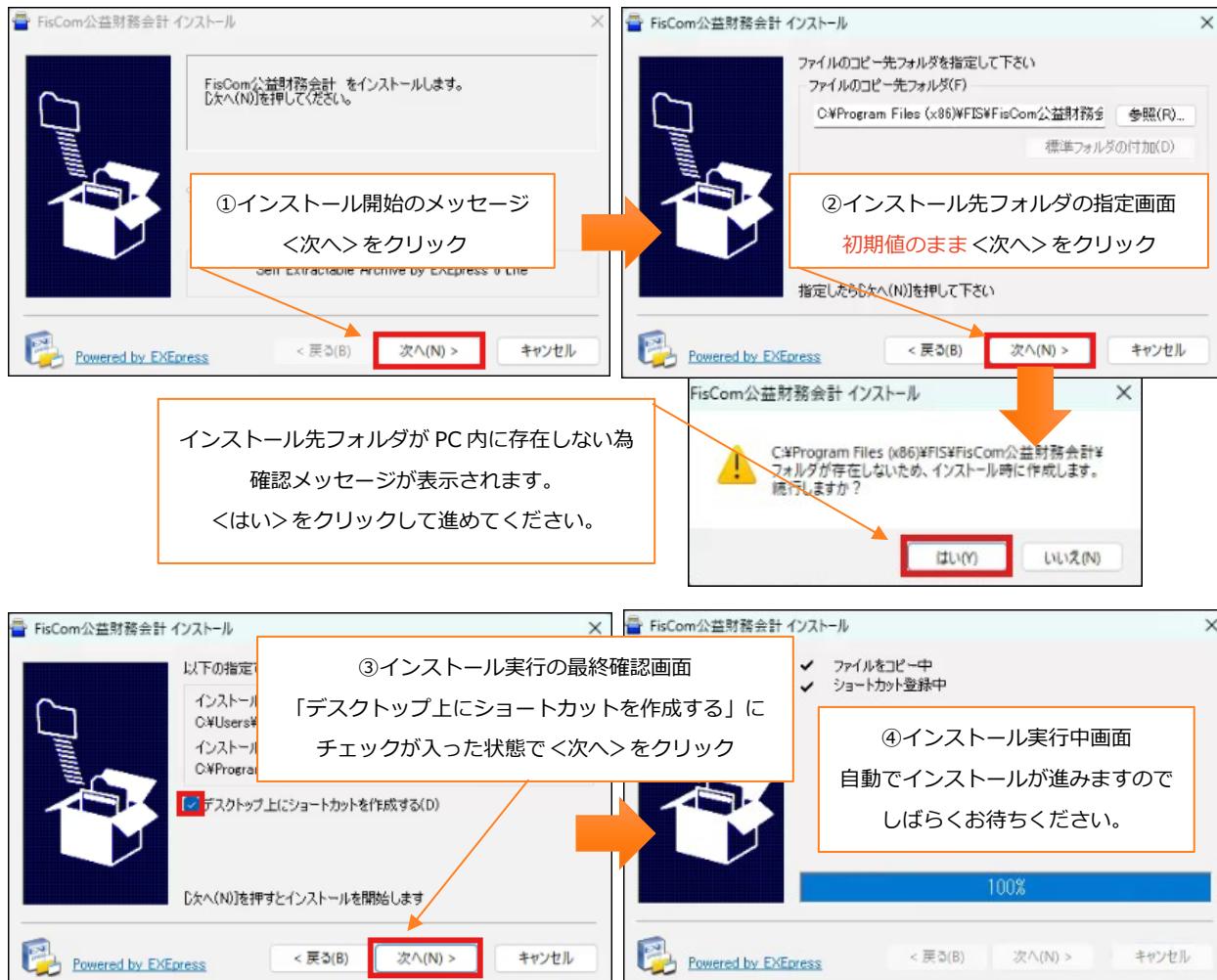


- ② 「この不明な…変更を加えることを許可しますか？」といったユーザーアカウント制御に伴う確認メッセージが表示されます。<はい>をクリックすると製品のインストールが始まります。



③ 画面の指示に従いインストールを進めます。

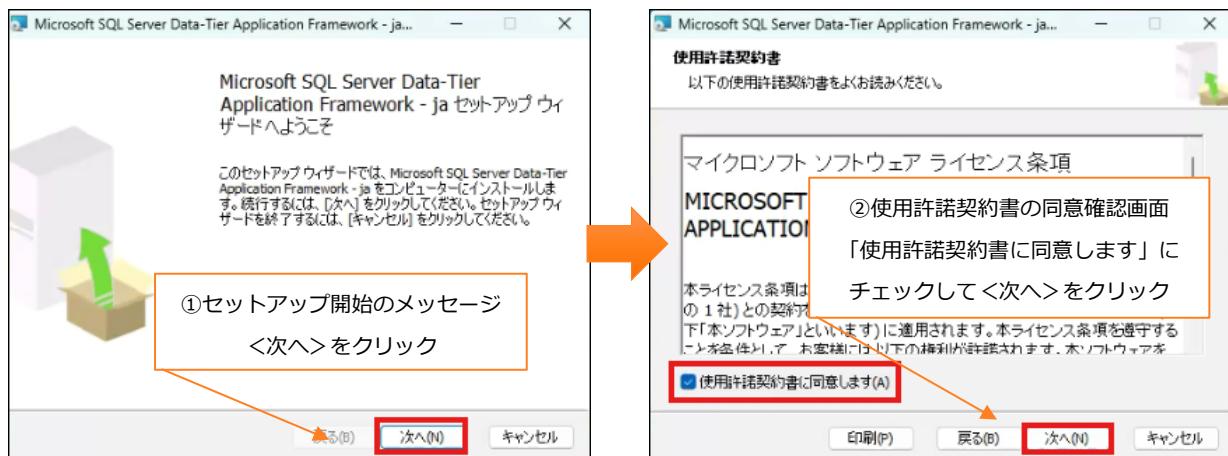
(FisCom クラウド公益財務 V11 を例にご案内します。すべての製品で同じ内容です。)

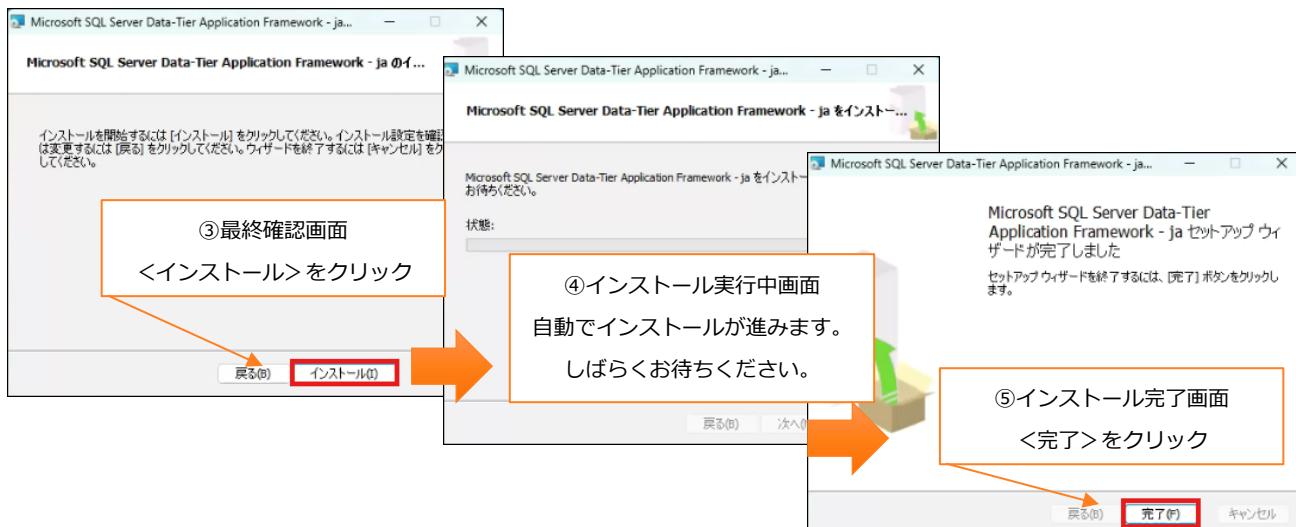


④ インストール完了後、製品運用に必要な機能に関するセットアップ画面が表示されます。

画面の指示に従いセットアップを進めます。

※インストール時点でパソコンに SQL Server Data-Tier Application Framework がインストール済の場合この作業は自動的にスキップされます。次の手順へ進んでください。





⑤ インストールが完了しました。

デスクトップに FIS クラウド製品の各アイコンが表示されているかご確認ください。

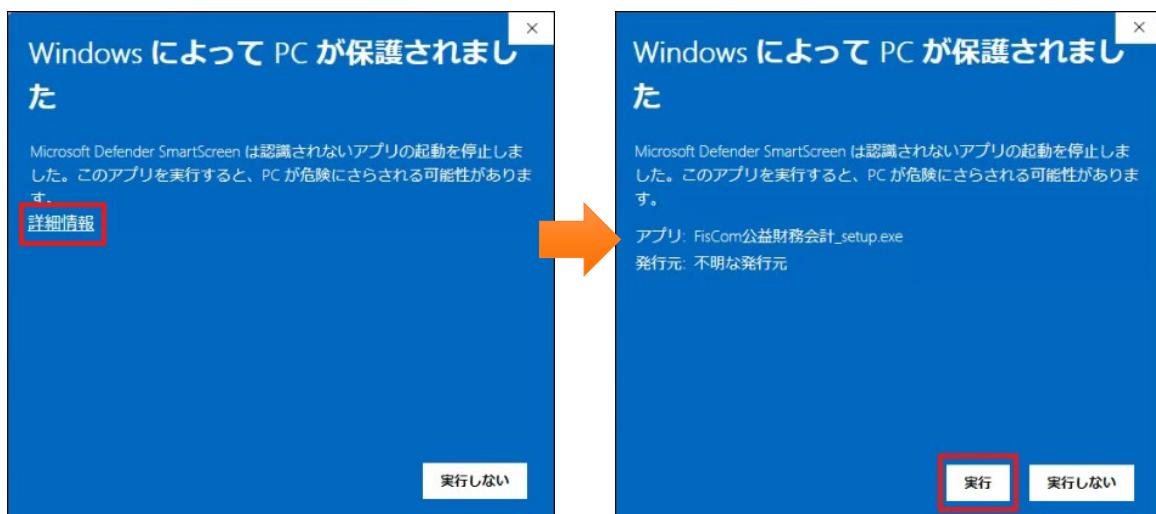


補足情報①Windows Defender により PC 保護が掛かった場合

Windows Defender を停止しないままインストールを進めると、図のように PC 保護が掛かった旨のメッセージが表示される場合があります。

このメッセージが出た際、作業を中止する場合は＜実行しない＞をクリックして終了します。

作業を進める場合は＜詳細情報＞→＜実行＞の順でクリックしてください。



ステップ5：互換性チェック・セキュリティ許可設定

全 製 品

作業環境：新PC（インストールしたPC）

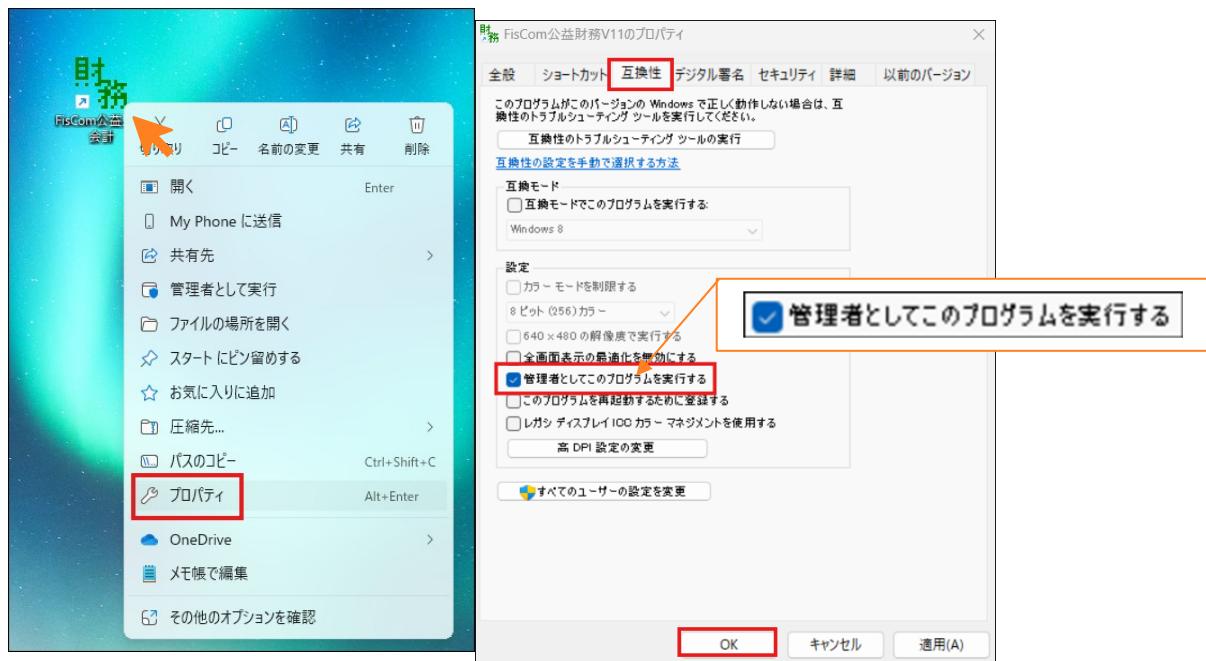
FIS クラウド製品は管理者として実行（起動）してご利用いただくことを推奨しております。

製品起動時に自動で管理者として実行されるよう設定します。あわせて FIS 製品に関するセキュリティ許可の設定も行います。

互換性チェック（管理者として実行）

- ① デスクトップに作成された製品アイコンを**右クリック**して**<プロパティ>**をクリックします。
- ② 「互換性」タブを開き、「**管理者としてこのプログラムを実行する**」に**チェックオン**して**<OK>**をクリックします。

（FisCom クラウド公益財務 V11 を例にご案内します。すべての製品で同じ内容です。）

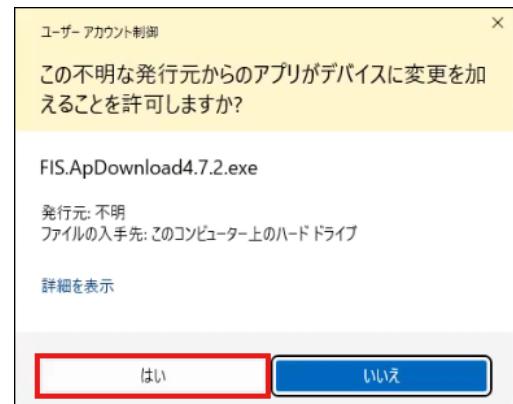


この設定後、製品を起動する際は図のようなユーザーアカウント制御に関する確認画面が表示されます。

都度**<はい>**をクリックしてログインを行ってください。

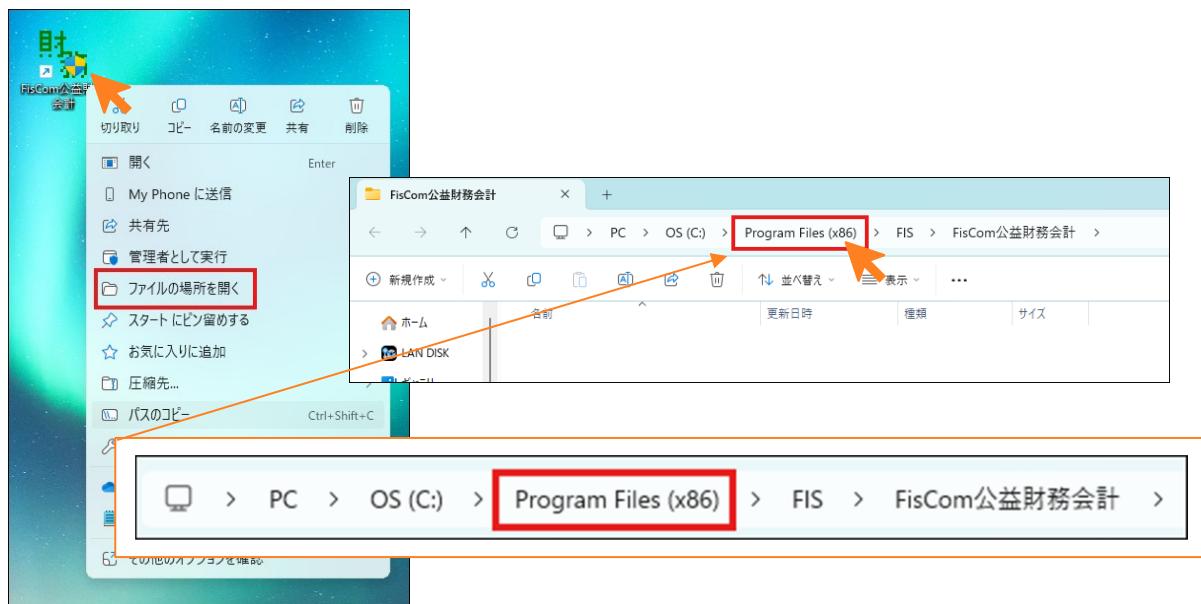
～ログイン手順～

- ①**製品アイコンをダブルクリック**
- ②**ユーザーアカウント制御の確認画面で**<はい>**をクリック**
- ③**ログイン ID・パスワードを入力**

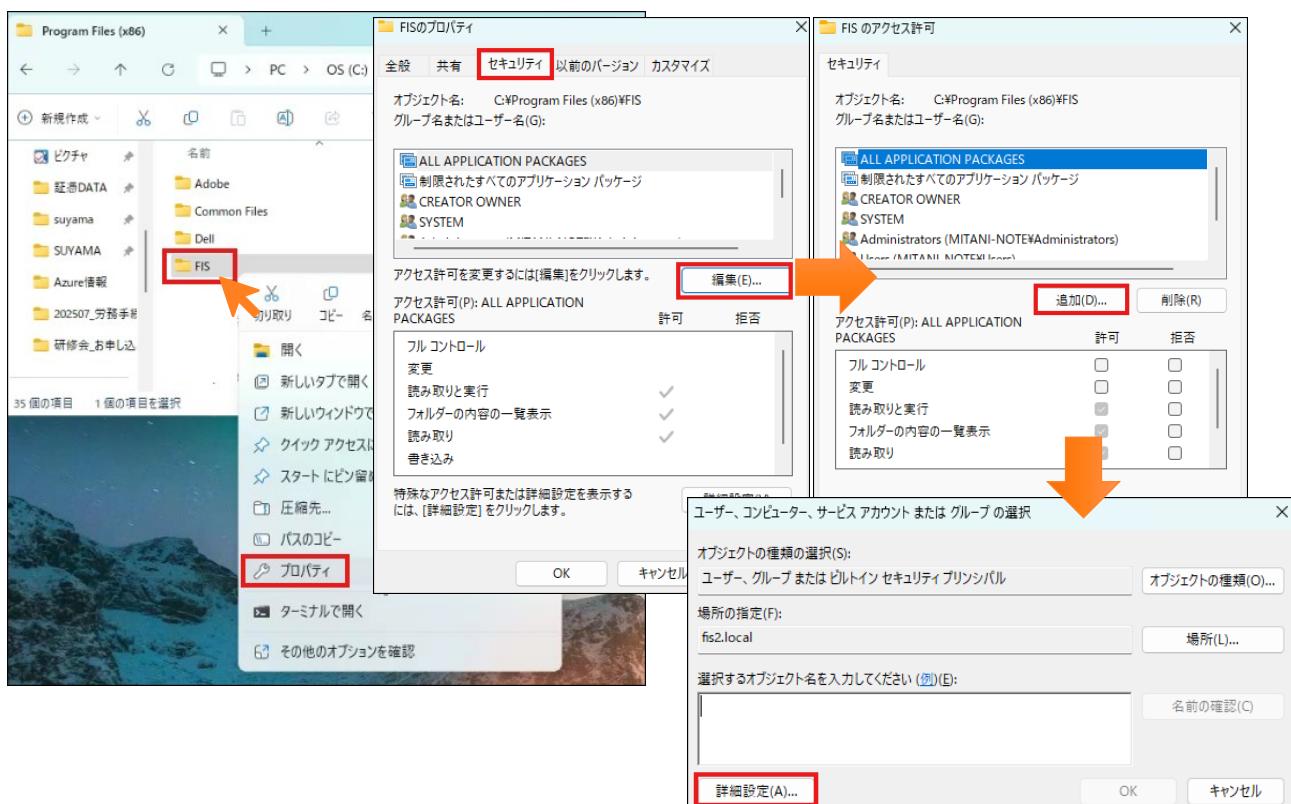


セキュリティ許可設定（フルコントロール許可）

- ① デスクトップの製品アイコンを**右クリック**して＜ファイルの場所を開く＞をクリックします。
 - ② フォルダが開くので、上部のパス欄から**「FIS」のひとつ前の階層をクリック**して表示します。
- （FisCom クラウド公益財務 V11 を例にご案内します。すべての製品で同じ内容です。）



- ③ 「FIS」フォルダを右クリックして＜プロパティ＞をクリックします。
「セキュリティ」タブ内の＜編集＞→＜追加＞→＜詳細設定＞の順でクリックします。

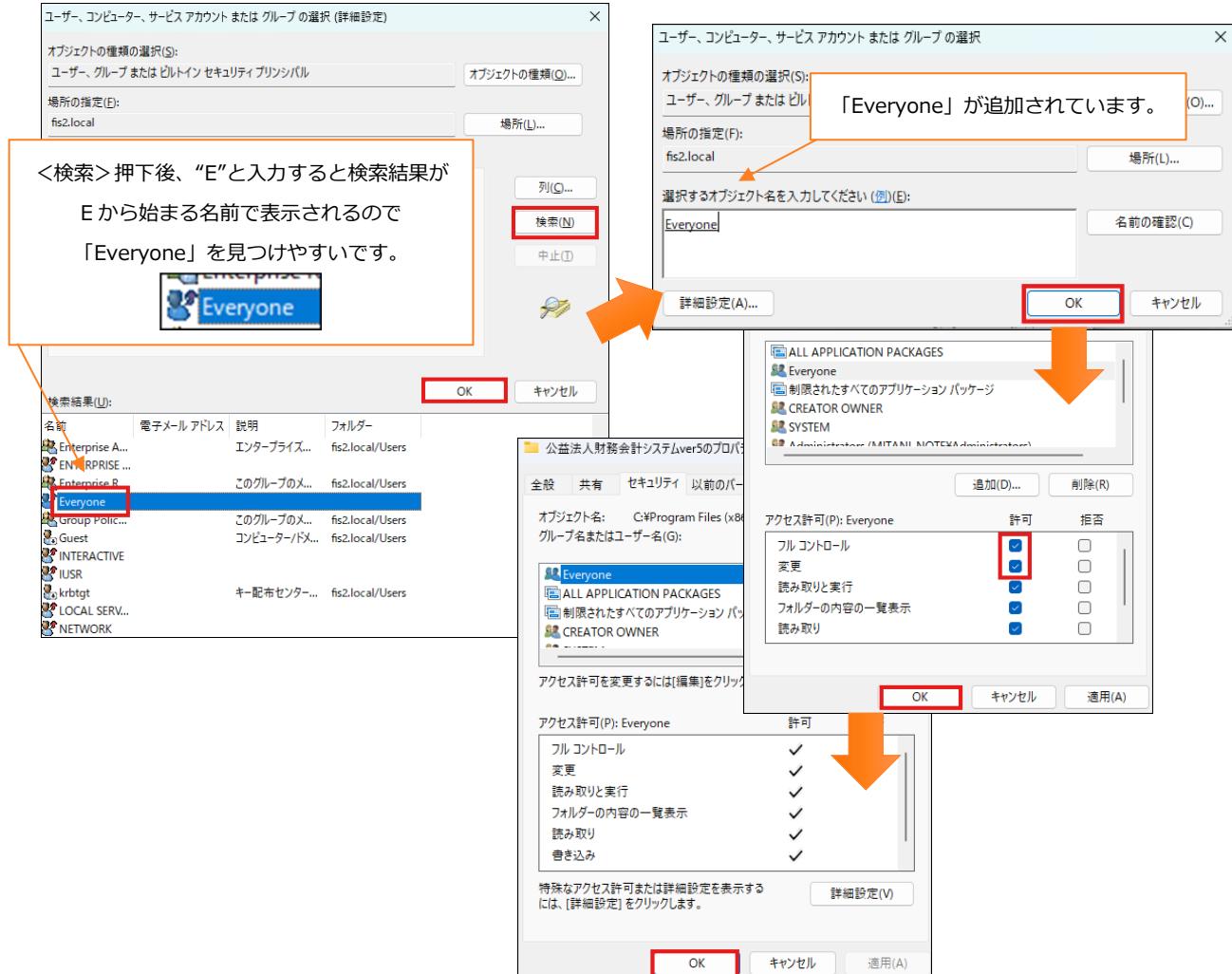


④ <検索>をクリックし、検索結果から「Everyone」を選択して<OK>をクリックします。

ひとつ前の画面に戻るので<OK>をクリックしてさらに前の画面に戻ります。

「フルコントロール」と「変更」の許可欄にチェックを入れて<OK>をクリックします。

最初のセキュリティタブ画面に戻るので、<OK>をクリックして保存します。



ステップ6：接続先を確認して製品を起動

全 製 品

作業環境：新PC（インストールしたPC）

製品を起動します。初回起動時のみ、バックアップファイルを復元してデータの接続先等を設定します。

接続先確認

※ステップ2にて旧PCで作成した初期設定ファイル（バックアップ）を使用します。

旧PCから新PCへファイル転送できなかった場合は弊社システムサポート部（011-376-1987）までお問合せください。

デスクトップの製品アイコンをダブルクリックして製品を起動すると、「データベースの接続に失敗しました。」というエラーメッセージが出ます。<OK>→<初期設定ファイル読込>の順でクリックして、旧PCから転送した「user.config」ファイルを指定し<開く>をクリックします。

製品を再起動し、ログオン画面が表示されるかご確認ください。

（FisCom クラウド公益財務 V11 を例にご案内します。すべての製品で同じ内容です。）



製品を起動

製品アイコンをダブルクリックして、ユーザーアカウント制御の確認画面はくはい>で進むとログイン ID・パスワード入力画面が表示されます。

それぞれ入力し<ログイン>をクリックして製品が起動するかご確認ください。



各製品のホーム画面が表示されればインストール完了です。



ステップ7：帳票ひな型バックアップの復元

公益 V11 保育料管理

本ステップは「FisCom クラウド公益財務 V11」および「FIS 保育料管理 V2」において、パソコン入替等に伴う FIS クラウド製品の環境移行が発生した場合に必要となる手順です。

その他製品のインストールであればこちらの作業は不要ですので、[ステップ8](#)へ進んでください。

作業環境：新 PC（インストールした PC）

ステップ1で取得したバックアップデータを復元します。

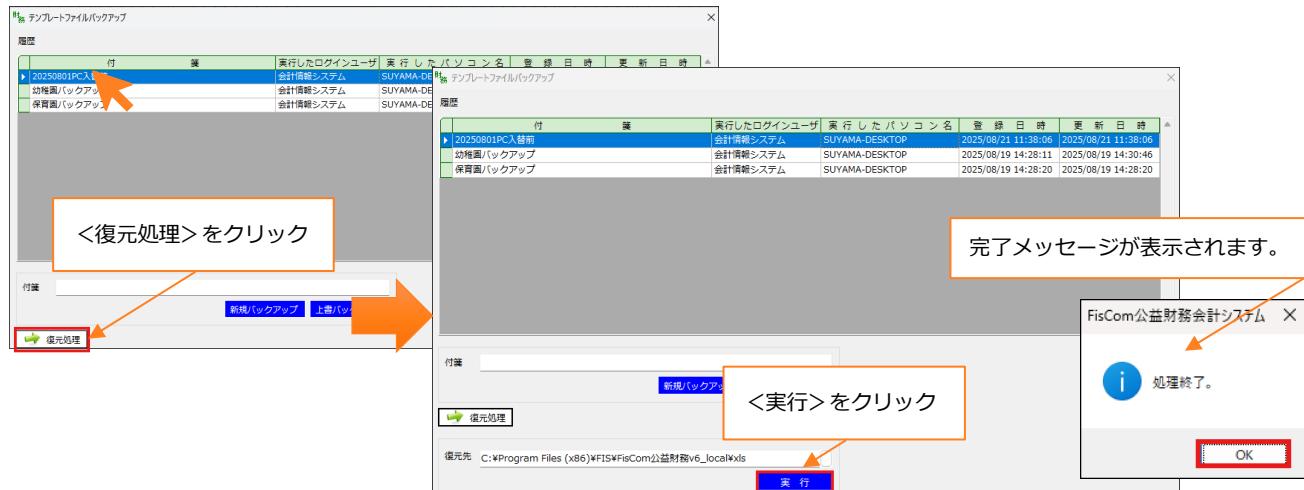
- ① 新 PC で FIS クラウド製品を起動します。
- ② 【システム設定】タブ内の【テンプレートファイルバックアップ】メニューを起動します。



- ③ [ステップ1](#)で作成したバックアップをクリックして＜復元処理＞をクリックします。

復元先のパスが自動表示されます。内容は変更せずに＜実行＞をクリックして作業完了です。

（「FisCom クラウド公益財務 V11」「FIS 保育料管理 V2」どちらも同じ画面内容です。）



ステップ8：ウィルス対策ソフトへの例外設定

FIS クラウド製品は、製品起動時に更新プログラムをダウンロードします。更新プログラムがリリースされた場合は製品にログインすると自動で更新を完了します。

自動更新処理注意、ウィルス対策ソフトに不正なプログラムとして更新処理を遮断されないようにするために、例外設定していただくことを推奨しております。

例外設定の方法は、お手元のパソコンにインストールされているウィルス対策ソフトごとに異なりますので、各メーカーの設定手順書等でご確認ください。

【例外設定】

例外設定で、指定していただくプログラムファイルと URL は以下のとおりです。

プログラムファイルは製品により異なります。

製品名	プログラムファイル
FisCom クラウド社会福祉法人会計 V6	FisCom 社会福祉法人システム.exe
FisCom クラウド減価償却 V4	FIS.ApDownload4.7.2.exe
FisCom クラウド公益財務 V11	FIS.ApDownload4.7.2.exe
FIS 保育料管理 V2	FIS.ApDownload4.7.2.exe

その他補足

Officeストアアプリ版による一部機能の不具合

新PCでFISクラウド製品をご利用頂いている際、一部帳票のプレビューや印刷でエラーになるケースがあります。

製品側の不具合である可能性もありますが、このような現象が新PCに切り替えてから起きるようになった場合は、新PCにインストールされている **Microsoft Office** に起因している可能性が高いです。

Microsoft Officeにはデスクトップアプリ版とストアアプリ版（プリインストール版）があり、**ストアアプリ版を使用していると一部帳票が正しく出力できません。**

この場合**デスクトップアプリ版を再インストール**していただく必要があります。

PCを入れ替えてから帳票に不具合がある場合は調査致しますので、弊社システムサポート部までお問合せください。

～ インストール関連でご不明な点があればお気軽にお問合せください ～

インストール作業代行も承ります（別途有償）

お問合せ先：

株式会社 会計情報システム システムサポート部

TEL : 011-376-1987 FAX : 011-376-1988 e-mail : support@fiscom.co.jp

営業時間 平日 9:00～12:00、13:00～17:30